

【がん種】 [多発性骨髄腫](#)
 【レジメン名】 BD①寛解導入
 【登録番号】 011303
 【1コースの期間】 3週間
 【総コース数】 8コースまで(SD以上の効果が得られた場合にはBD②維持を施行する)
 【催吐性リスク】 最小度:ペルケイド
 【抗がん剤の組織障害性】 イリタント(炎症性):ペルケイド
 【投与量に制限のある薬剤】 なし
 【主な有害事象】 編集中

【必要な検査】 編集中
 【根拠論文】 British Journal of Haematology 127:165-172, 2004. Haematologica 91:929-934, 2006. N Engl J Med 352:2487-2498, 2005. Blood 110:3557-3560, 2007. Lancet Oncol 12:431-440, 2011. Lancet Oncol 15:1195-1206, 2014. Lancet Oncol 17:27-38, 2016.

【点滴の時間】 -
 【費用】 編集中
 【その他】 ペルケイド:調製後8時間以内に投与を終了する.

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日													
					1	2	...	4	5	...	8	9	...	11	12	...	21	
1	アシクロビル錠 200mg	2 錠/回	内服	1日1回朝食後	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2	生理食塩液 20mL ペルケイド注射用	1 A 1.3 mg/m ²	皮下注	2.5mg/mLの濃度に調製 27Gの針 腹部、大腿部	○			○				○			○			
3	レナデックス錠 4mg	5 錠	内服	1日1回朝食後 朝食後に服用できない場合には可能な限り早い時間に服用	○	○		○	○		○	○		○	○			